

北九州市と西部ガス株式会社との 「カーボンニュートラル実現に向けた連携協定」

連携事項について



連携事項

1. 熱需要の低・脱炭素化に向けた取組みに関する事項
2. エネルギー使用の最適化に関する事項
3. 食品ロス・廃棄物削減の推進に関する事項
4. 環境エネルギー教育を通じた啓発活動に関する事項

1. 熱需要の低・脱炭素化に向けた取組みに関する事項

(1) 「カーボンニュートラルLNG」の市内企業への導入を推進

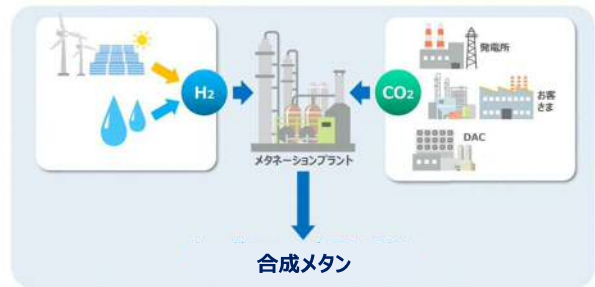


✓ 「カーボンニュートラルLNG」とは、天然ガスの採掘から燃焼に至るまでの工程で発生する温室効果ガスを、植林などのCO2クレジットで相殺することにより、地球規模では、CO2が発生しないとみなされるLNG。

引用：カーボンニュートラルLNGパイアーズアライアンスHP

(2) 「メタネーション」技術の利活用促進

- ✓ メタネーションとは、水素とCO2から都市ガス原料の主成分であるメタンを合成すること。
- ✓ メタネーションにより合成されるメタンは、都市ガス導管等の既存インフラ・既存設備を有効活用でき、社会コストの抑制が可能。



⇒ひびきLNG基地エリアでの実証を検討

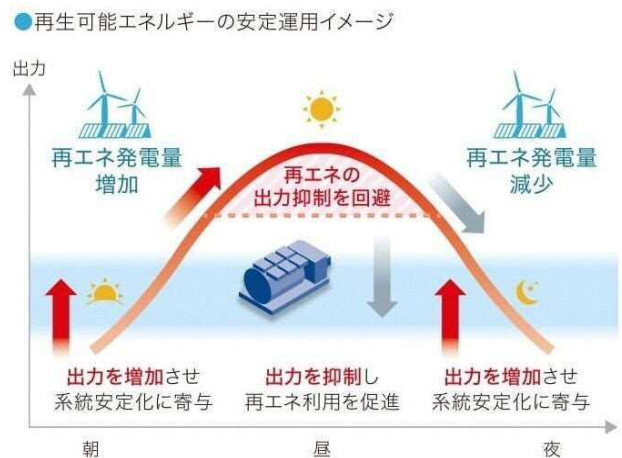
2. エネルギー使用の最適化に関する事項

(1) 市内企業へのエネルギー診断支援

引用：西部ガスHP
https://www.saibugas.co.jp/business/factory_support/index.htm

既築建物の空調設備を中心に、機器の運用状況及びエネルギーの使用状況のお客さまへの確認や現地調査を行い、省エネルギー化に繋がる提案を行います。

(2) コジェネシステム導入による太陽光発電等の再生可能エネルギーの普及拡大支援



時間帯や天候等により変動する再生可能エネルギーの発電量を、応答性に優れたコジェネシステムで補完。再生可能エネルギーの大量導入にも貢献しつつ、自立・分散型エネルギーとして地域のレジリエンス性を高めます。

3. 食品ロス・廃棄物削減の推進に関する事項

(1) フードロス削減ECサイト“ecoto”を活用した食品ロス・廃棄物削減支援



(2) リデュースクッキング講座の共同開催検討



共同開催
×



4. 環境エネルギー教育を通じた啓発活動に関する事項

(1) 西部ガスホールディングスのサイト「カーボンニュートラボ」に掲載する動画コンテンツ等を提供



西部ガスホールディングスHP上で展開するカーボンニュートラルを題材とした動画やマンガなどのコンテンツ (小学生向け) の提供など

動画コンテンツを環境ミュージアム等で上映

(2) 小学4・5年生を対象とした授業支援パッケージ提供の検討

【単元「住みよいくらし」(小4社会)】

- ・ 水道水、電気、ガスなどのエネルギーやライフラインに興味や関心をもたせる指導例
- ・ 電気やガスを取り上げて発展的に学習し、エネルギーが安全で安定的に供給されていることについて理解を深めさせる指導例

【単元「自然災害から暮らしを守る」(小4社会)】

- ・ 今後想定される自然災害に備えている「関係機関」として、飲料水、電気、ガスなどの事業者を取り上げ、防災教育の観点から暮らしを支え、命を守るライフラインの維持・整備について理解させる指導例

【単元「工業生産を支える貿易や運輸」(小5社会)】

- ・ 石油や天然ガスなどの輸入相手先や輸送方法などをとおして、エネルギー資源を安定確保するためにさまざまな工夫をしていることに気づかせる指導例



引用：日本教育新聞社・日本ガス協会 授業支援パッケージHP